

ユニバーサルスポーツの推進に向けた取組状況について

ユニバーサルスポーツは、「障がいの有無や年齢を問わず、誰でも参加し、活動できるスポーツ」の総称として「板橋区スポーツ推進ビジョン2025」においても、その推進が明記されている。区では、様々なスポーツイベントにおいてユニバーサルスポーツ推進の視点を持って事業を実施している。以下、ユニバーサルスポーツの推進に特化したイベントについて取組状況を報告する。

1 パラスポーツ・障がい者スポーツ体験会（令和4年度実施）

(1) 概要

パラスポーツ及び障がい者スポーツの理解促進及び普及を目的として実施。本事業は気軽に参加しやすいように、不特定多数の集客が見込める板橋区民まつり会場で実施した。

(2) 実施日程

令和4年10月15日（土）及び令和4年10月16日（日）

(3) 実施場所

区民まつり会場（板橋都税事務所 駐車場）

(4) 実施種目

①5人制サッカー（ブラインドサッカー）体験 ②ボッチャ体験

③板橋区スポーツ大使、森宏明氏（パラノルディックスキー）によるトークショー

(5) 周知方法

区ホームページ

(6) 参加者数

520名

2 インクルーシブスポーツ体験会（令和5年度実施）

(1) 概要

区と「板橋区ホームタウン・スポーツのプロチームとの連携に関する協定書」を締結している東京ヴェルディに委託し、障がいの有無や年齢、性別、国籍等を問わず誰もが参加できる「インクルーシブスポーツ体験会」を開催した。

(2) 実施日程

令和5年10月15日（日）

(3) 実施場所

都立城北中央公園 陸上競技場

(4) 実施種目

①ボッチャ ②チアダンス教室 ③ユニバーサル野球 ④パラリンピアンによるスポーツ教室

(5) 周知方法

区ホームページ、区公式SNS、広報いたばし、区立小学校全児童へチラシ配布

(6) 参加者数

500名

3 ユニバーサルスポーツ体験会（令和6年度実施）

(1)概要

区と「板橋区ホームタウン・スポーツのプロチームとの連携に関する協定書」を締結している東京ヴェルディに委託し、様々なユニバーサルスポーツを体験できるブースを設置し、障がいのある方への指導資格を有する専門のインストラクターによる指導を行った。

また、「東京2025デフリンピック」開催を見据え、デフサッカー等の実施競技を実施するとともに東京都のデフリンピック普及ブースも出展した。

さらには、板橋区スポーツ大使の仲井健人氏、木村潤平氏と森宏明氏によるスポーツ体験会を実施した。

(2)実施日程 令和6年10月13日（日）

(3)開催場所 区立上板橋体育館

(4)実施種目

①デフサッカー ②ハンドバイク ③チアダンス ④シッティングバレーボール ⑤車いすハンドボール ⑥パラ卓球 ⑦ボッチャ ⑧パラスキー ⑨e スポーツ ⑩パラアーチェリー ⑪車いす体験、⑫ユニバーサル野球

(5)周知方法

区ホームページ、区公式 SNS、広報いたばし、区立小中学校全児童、区立体育施設、近隣の特別支援学校、区内福祉園、区内福祉作業所へのチラシ配布

(6)参加者数 1,000名（うち障がいのある方の割合6割程度）

(7)その他

- ①障がいのある方が休憩できる専用スペースを設置予定
- ②重度の障がいのある方のために駐車場を確保
- ③同規模のユニバーサルスポーツ体験会は全国的にも類をみないとのこと